お知らせ

平成 22 年度前期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

放射光科学研究施設長 若槻壮市

物質構造科学研究所放射光科学研究施設(フォトン・ファクトリー)では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて1~2日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものです。年間6件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますのでご 応募下さいますようお願いします。

応募資料は電子ファイル(ワード、テキスト又は PDF等) をメールに添付してお送り下さい。

記

- 1. 開催期間 平成 22 年 4 月~平成 22 年 9 月
- 2. 応募締切日 平成21年12月18日(金) 〔年2回(前期と後期)募集しています〕
- 3. 応募書類記載事項(A4判, 様式任意。)
 - (1) 研究会題名 (英訳を添える)
 - (2) 提案内容(400字程度の説明)
 - (3) 提案代表者氏名, 所属及び職名(所内, 所外を問わない)
 - (4) 世話人氏名 (所内の者に限る)
 - (5) 開催を希望する時期
 - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究 者の氏名,所属及び職名
- 4. 応募書類送付先(データをメールに添付して送付) 放射光科学研究施設 主幹秘書室 森 史子 Email: pf-sec@pfiqst.kek.jp

TEL: 029-864-5196

なお、旅費、宿泊費、日当については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します(1件当り上限50万円程度)。

また、研究会の報告書を KEK Proceedings として出版していただきます。

PF 談話室2と長期用保管ロッカー運用開始 のお知らせ

PF 共同利用広報グループ 小林克己

PFでは共同利用実験を円滑に遂行することができるよう、ビーム性能の向上はもちろんのことですが、実験環境整備の改良も少しずつ進めています。今回、PF懇談会からの要望を受け、談話室及び荷物保管ロッカーの整備を進め、今秋から運用開始することになりましたのでお知らせ致します。

談話室は、これまでの研究棟1階の談話室(旧共同利用控え室)に加え、戸外のプレハブ1に談話室2を運用開始します。談話室2では、パーティションで区切られたスペースが5つほど有り、ちょっとした事務作業ができるようになっています。戸外プレハブのため、セキュリティ上の関係で、端末やプリンタ、有線のDHCPサービスはありませんが、実験ホールや宿舎と同じ無線LANが利用可能です。利用を希望される方は『共同利用者支援システム』にログインして"無線LAN接続申込書(つくば地区)"からMACアドレス等を登録して下さい。

談話室はユーザー共通のスペースですので、譲り合って ご利用ください。皆様の御協力をお願い致します。

また、談話室内には、最大一つのビームタイム期内借りることのできるロッカーが設置されました。リターン式のコインロッカーで何度でも出し入れ可能です。4段式で、アクリル扉がついています。何度も使う実験用具などを保管するのにお使いください(貴重品は入れないで下さい。責任は負いかねます)。

このロッカーを利用御希望の方は、申請者氏名、実験課題責任者名、所属機関、メールアドレス、電話等連絡先、御希望の貸し出し期間をメールにて主幹秘書室・森までご連絡下さい(fumiko@post.kek.jp)。

数に限り(16個)がありますので、ご希望には沿えないことがありますので予めご了承ください。皆さんで融通し合ってお使いください。また、期間が過ぎた荷物に関しましては処分することがあります。

本件につき何か分からないことがありましたら, 主幹秘 書室・森までお気軽にお問い合わせください。

防災・防火訓練のお知らせ

放射光科学系 防火·防災担当 小山 篤 兵藤一行

高エネルギー加速器研究機構では全所的な防災・防火訓練を年1回行っています。

本年度の訓練は.

2009年11月27日(金)午後

に行う予定です。

訓練では、緊急地震速報が発令された場合の対処、地震発生後の機構指定避難場所(PFニュース裏表紙参照)への避難・誘導、避難場所での職員・ユーザーの安否確認などを中心に訓練を行います。訓練は30分間程度の予定です。訓練では避難の際、MBSを閉じさせていただきますので、PF、PF-ARとも一時的に実験ができなくなります。

PFでは、多くのユーザーが閉じられた空間で実験を行っており、放射線や化学薬品なども扱っていますので、非常時に迅速な対応が取れるよう、日頃の訓練が極めて重要と考えています。大切な実験時間の一部を使っての訓練となりますが、一人でも多くの方に参加していただけますよう宜しくお願い致します。

人事異動・新人紹介

(採用) 発令年月日 氏名 現職 旧職

H21.10.1 丹羽尉博 物構研 放射光科学第二研究系 物構研 放射光科学第二研究系 技術員 特別技術専門職

予 定 一 覧

2009年

11月27日 防災・防火訓練

12月18日 平成22年度前期フォトン・ファクトリー研究会公募締切

12月24日 PF, PF-AR 平成21年度第二期ユーザー運転終了

2010年

1月 6日 PF 懇談会主催 PF ユーザーの集い (イーグレ姫路 A 会場・あいめっせホール) 1月 6日~ 9日 第 23 回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム (イーグレひめじ)

1月14日PF 平成 21 年度第三期ユーザー運転開始1月18日PF-AR 平成 21 年度第三期ユーザー運転開始3月9日~10日第27回 PF シンポジウム(エポカルつくば)

平成21年10月22日

関係機関の長 関係各位

> 大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所長 下 村 理(公印省略)

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所教員公募について(依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研09-10

1. 公募職種及び人員

特別助教 1名(任期 3年)

2. 研究(職務)内容

物質構造科学研究所 (IMSS) では、低速陽電子ビームを利用した基礎科学および材料評価研究を推進している。本候補者は、IMSS に設置されているユニークな低速陽電子実験施設を用いた物質科学研究を行うとともに、ビーム・トランスポートおよび施設の実験装置の維持管理とその性能向上を図り、大学共同利用研究の支援を行う。

3. 公募締切

平成21年12月 4日(金)(必着)

4. 着任時期

平成22年4月1日

5. 選考方法

原則として面接とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。

面接日:平成21年12月16日(水)

- 6. 提出書類
 - (1)履 歴 書 ----- 通常の履歴事項の後に、応募する公募番号(2件以上応募の場合はその順位)及び、 可能な着任時期を明記すること。また、電子メールアドレスがある場合は明記するこ と。
 - (2)研 究 歴
 - (3) 発表論文リスト -----和文と英文は別葉とし、共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。また、提出する論文別刷りの番号には○印を付すこと。
 - (4) 着任後の抱負(公募内容全般に対するものであること)
 - (5) 論 文 別 刷 ----- 主要なもの5編以内
 - (6) その他参考資料(外部資金獲得状況、国際会議招待講演、受賞歴等)
 - (7) 本人に関する推薦書または参考意見書(宛名は物質構造科学研究所長下村理とすること)

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。 また、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。なお、公募締切日以前に辞退のあった場合以外の提出 書類の返送は致しません。

7. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

- 8. 問い合わせ先
 - (1)研究内容等について

放射光科学第一研究系研究主幹 伊藤 健二 TEL 029-864-5634 (ダイヤルイン)

(2) 提出書類について

総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118 (ダイヤルイン)

9. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

運転スケジュール(Dec./2009~Mar./2010)

E:ユーザー実験 M:マシンスタディ MA:メンテナンス B:ボーナスタイム T:立ち上げ SB:シングルバンチ

12月 PF	PF-AR	1月	PF	PF-AR	2月	PF	PF-AR	3月	PF	PF-AR
1(火)	-D	1(金)			1(月)	SB	Е	1(月)	E	Е
2(水)	В	2(土)			2(火)			2(火)	_ _ _ B	
3(木) E MA/	M	3(日)			3(水)	B(SB) SB	В	3(水)		В
4(金)	IVI	4(月)			4(木)	MA/M		4(木)	E MA/M	
5(土)	E	5(火)			5(金)	HA17-7/ IAI		5(金)	HAIL-(\) [A]	
6(日) E		6(水)			6(土)	_ _ _		6(土)		Е
7(月)		7(木)			7(日)	- E	E	7(日)	_ E	
8(火) B	В	8(金)			8(月)			8(月)		
9(水) E	Е	9(±) s	ГОР	STOP	9(火)	В	В	9(火)	生のフ	□PF
10(木) M	M	10(日)			10(水)	E	E	10(水)	1	ジウム
11(金)	141	11(月)			11(木)	M	M	11(木)	M	М
12(土)		12(火)			12(金)	141	141	12(金)	141	141
13(日)	E	13(水) 工	/M		13(土)			13(土)		
14(月)		14(木)			14(日)	E	E	14(日)		
15(火) B	В	15(金)			15(月)			15(月)	E	Е
16(水) E		16(土)		T/M	16(火)	= B	В	16(火)		
17(木) M		17(日)	E		17(水)	E		17(水)		
18(金)		18(月)		Е	18(木)	М		18(木)		
19(土)		19(火)	B	В	19(金)			19(金)		
20(日)	E	20(7k)	E		20(土)		Е	20(土)	Ė	
21(月)		1 21(★) —	M		21(日)	_ E		21(日)	E	
22(火)		22(金)	71		22(月)			22(月)	E	
23(水)		23(土)		E	23(火)	_ В	В	23(火)	E	
24(木)		24(日)	E		24(水)	E	E	24(水)	<u> </u>	
25(金)		25(月)			25(木)	М	MA/M	25(木)	STOP	STOP
26(土)		26(火)	В	В	26(金)	- 141	1417 (/ 141	26(金)	Ė	
27(日)		27(7k)	E	E	27(土)	Ε	E	27(土)	Ė	
28(月) STO	PISTOP	28(太)	M	М	28(日)	_	_	28(日)	E	
29(火)		29(金)	**	141	終了日が	変更され	る可能	29(月)	E	
30(水)		30(土)	SB	Е	性がありる	ますので\	Web等で	30(火)	E	
31(木)		31(日)			最新情報	をご確認	下さい。	31(水)	E	

スケジュールは変更されることがありますので、最新情報は PF ホームページ (http://pfwww.kek.jp/indexj.html) の「PF の運転状況/長期スケジュール」(http://pfwww.kek.jp/unten/titlej.html) をご覧ください。